

MS-Word による全国大会論文作成のガイド (第 3.5 版)

寺田真敏^{†1} 西田豊明^{†2} 植村俊亮^{†3}
日立製作所^{†1} 京都大学^{†2} 奈良先端大学院大学^{†3}

1. はじめに

MS-Word による論文作成キットについては、情報処理学会 Web サイト[1]から取得して欲しい。なお、インターネットにアクセスできない方は、学会事務局(jigyo@ipsj.or.jp)に相談していただきたい。

2. MS-Word テンプレートファイルの使い方

2.1 参考文献リストの作成

本テンプレートファイルでは、論文誌ジャーナル原稿執筆案内[2]に記載された形式で、次のような手順で参考文献リスト[3]を作成している。

- MS-Word の「文末脚注」機能を利用して参考文献リストを作成する。
- 参考文献リストの番号の前後に[]を追記する。
- スタイルとしては、「#文末脚注文字列 IPSJ」を選択する。

参考文献

- [1] 情報処理学会: MS-Word テンプレートファイル (オンライン), 入手先 <http://www.ipsj.or.jp/journal/submit/wordtemp.zip> (参照 2023-09-18)。
- [2] 情報処理学会: 論文誌ジャーナル (IPSJ Journal) 原稿執筆案内 (オンライン), 入手先 https://www.ipsj.or.jp/journal/submit/ronbun_j_prms.html (参照 2023-09-18)。
- [3] 科学技術振興機構: 科学技術情報流通技術基準 参考文献の書き方 (SIST 02) (オンライン), 入手先 https://warp.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/12003258/jipsti.jst.go.jp/sist/handbook/sist02_2007/main.htm (参照 2023-02-23)。

表 1 テンプレートファイルの更新履歴

Table 1 Update of MS-Word template file.

版数	更新内容
V3.2	2016-01-07 初版 2016-02-20 参考文献の記載を SIST 02 にあわせた。
V3.3	2018-12-02 文字数と行数の指定を「行数だけを指定する」に変更した。 フッターのコピーライトの年号を自動更新とした。
V3.4	—
V3.5	2023-09-18 参考情報の記載を「論文誌ジャーナル (IPSJ Journal) 原稿執筆案内」にあわせた。

3. おわりに

MS-Word 用のテンプレートファイルには、解決されていない問題点が少なからずあると思われる。これらを著者の方々の御協力を仰ぎつつ、少しでも使いやすくするための改良を加えていくつもりである。そこで、テンプレートファイルに関する要望や意見を、是非 wordtemp@ipsj.or.jp までお寄せいただきたい。

How to Prepare Your National Convention of IPSJ Reports in MS-Word

^{†1} MASATO TERADA, Hitachi Ltd.

^{†2} TOSHIKI NISHIDA, Kyoto University

^{†3} SHUNSUKE UEMURA, Nara Institute of Science and Technology